

## 海外グループ会社

### ゼオンケミカルズ社 (ZCLP)

#### 会社紹介

ゼオンケミカルズ社(ZCLP)は、1989年にB.F.グッドリッチ・ケミカル社のエラストマー部門を買収し、同年米国テキサス州パサデナに建設した水素化ニトリルゴム工場を統合して設立しました。アクリロニトリルブタジエンゴム、アクリルゴム、水素化ニトリルゴム、エピクロルヒドリンゴム、Zeotherm<sup>®</sup>(ゼオサーム)など合成ゴム製品を生産する一方、シクロオレフィンポリマー、ステレンイソプレンブロックポリマー、RIM(反応射出成形品)、電子材料なども販売し、北米を中心に事業を展開してきました。また、ゼオンブラジルを拠点に南米にも事業を拡充しています。ZCLPは、今後も世界レベルの安全、生産革新、業務革新を通じて、特殊ゴムの技術開発、生産、販売、市場開発を推進させ、お客様、従業員、地域社会、日本ゼオングループの期待に応えられるように努めていきます。



Bob Barlow 社長



ケンタッキー工場

#### 環境安全活動

ZCLPの事業拡大のためには、当社だけでなくサプライヤーやお客様も含めたサプライチェーンも考慮して環境問題に継続的に取り組むことが不可欠です。当社のお客様であるParker社のブラジルシール事業部は優秀な顧客を毎年表彰されていますが、ZCLPはParker社のグリーン調達など環境をも重視した「ネットワーク調達」活動に貢献した最初のサプライヤーとして、優れた顧客サービスと高品質製品を提供したことを評価していただき、ゼオンブラジルが2年連続で表彰されました。表彰式の席上、Parker社シール事業部長Hermann Degwitz氏から、「環境に配慮したサプライチェーンを推進させ、高い技術サービスや収益性の成長を顧客と共有してウィンウィンの関係を築くことが大切な戦略です」との言葉をいただきました。今後もサプライチェーンに関わる皆様の協力をいただきながら環境問題に取り組んでいきます。



表彰されたゼオンブラジル

環境関連データ

ゼオンケミカルズ社(米国):ケンタッキー		2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	7	8	8	8	7
	使用量(トン)	17,691	18,189	16,260	14,927	16,202
	排出量(トン)	39	43	28	20	10
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	770	720	572	505	344
	埋立処分量(トン)	736	689	552	478	332
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m <sup>3</sup> )		-	1,080	965	957	1,014
CO <sub>2</sub> 排出量(トン)		34,648	34,755	32,217	31,741	33,570
エネルギー使用量(原油換算、kL)		11,170	11,048	10,136	9,820	11,017

ゼオンケミカルズ社(米国):テキサス		2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	0	0	0	0	0
	使用量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	42	39	32	47	36
	埋立処分量(トン)	1.4	1.0	1.2	2.2	3.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m <sup>3</sup> )		-	198	234	226	252
CO <sub>2</sub> 排出量(トン)		10,426	10,325	9,965	10,059	10,712
エネルギー使用量(原油換算、kL)		3,093	3,065	2,945	2,940	3,150

ゼオンケミカルズ社(米国):ミシシッピ		2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	3	3	3	3	3
	使用量(トン)	5,466	5,160	4,444	4,933	5,125
	排出量(トン)	76	70	47	48	71
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	53	41	22	44	42
	埋立処分量(トン)	53	41	22	44	42
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m <sup>3</sup> )		-	152	134	142	132
CO <sub>2</sub> 排出量(トン)		22,375	19,256	17,925	17,133	16,045
エネルギー使用量(原油換算、kL)		9,652	8,157	7,514	7,122	6,452

地域との共生活動

ZCLP は、これまで地域社会へボランティア活動や寄付活動などを続けてきましたが、2014 年は、クリスマスシーズン恒例のチャリティーで従業員から寄付を募って、St. Joseph 孤児院に 15,000 ドルを寄付しました。さらにケンタッキー工場の協力会社などにも協力を呼びかけて、バレンタインデーには、孤児院にお菓子を届け、子ども達にとっても喜んでいただきました。今後もこうした地域との共生活動を続けていきます。



孤児院にお菓子を届ける